

令和5年度サーティホール自主事業公演

Christmas & Wine Concert

American Dixieland Banjo Concert



吉原 聡 (ギター)

青木 研 (バンジョー)

日時

2023年12月9日 土

午後4時開演 (午後3時30分開場)

会場

サーティホール

大東市立文化ホール 多目的小ホール

T574-0037大阪府大東市新町13-30(JR学研都市線「住道駅」下車南東へ約500m)

お問い合わせ

大東市文化協会 TEL 072-873-0810

サーティホール TEL 072-873-0030

主催：大東市文化協会 後援：大東市 制作協力：ハーモニーフィールズ

運営：サーティホール自主事業実行委員会

協力：大東市立総合文化センター 指定管理者 (株)アステム

演奏
予定曲

♪ 大きな古時計
♪ ワシントン広場の夜は更けて
♪ そりすべり ほか

※曲目は変更になる場合があります。

入場料金 自由席 (定員：先着70名)

前売 一般 2,500円 当日 3,000円

※障害者の方は300円割引(必ず手帳をご提示ください)

未就学児の入場はご遠慮ください

※前売発売期間中にチケットが完売した場合、
当日券の販売は致しません。

※駐車スペースに限りがありますので、
お車でのご来場はなるべくご遠慮ください。

チケット
10/13 金
より発売

※新型コロナウイルス感染症予防にご協力をお願いします。

アメリカンディキシランドバンジョーとギターのコンサート

令和5年度サーティホール自主事業公演

Christmas & Wine Concert

American Dixieland Banjo Concert

アメリカンディキシーランドバンジョーコンサート



吉原 聡 ギター

Satoshi Yoshihara, Guitar



青木 研 4弦バンジョー

Ken Aoki, 4-String Banjo

ギター奏者、バンジョー奏者。パークリー音楽大学学士号課程卒業。入学当初より全学期で成績優秀者として表彰される。在学中はBret Wilmott、Jim Kelly、David Fiuczynski等に師事。12歳の時クラシックギターを始め、高校の頃よりアメリカに渡る。在学中よりプロ活動を始め、帰国後もジャンル問わず何でも弾きこなすマルチプレイヤーとして活躍の場を広げる。ロック、ジャズ、ポピュラーなど多種多様に繰り広げる音楽的技巧には定評がある。現在は全国のコンサート・フェスティバル演奏から、レコーディング、アレンジャー、大学等での音楽・コミュニケーションやプログラミング講義、各種メディアや企業イベント出演、個人レッスン等幅広く演奏活動している。コロムビアレコードよりギタリスト上野高史とのデュオ「TakatoSatopi - New World」をリリース。

●受賞歴等:

- 2006年 第25回浅草Jazz Contest Band部門(Guitar)グランプリ受賞
- 2010年 1stアルバム「TakatoSatopi - New World」をコロムビアレコードよりリリース
- 2011年 第5回バンジョー・プレイヤー・コンテスト優勝とオーディエンス賞ダブル受賞
- 2012年 第32回浅草Jazz Contest Band部門(Banjo)グランプリ受賞と浅草Jazz賞ダブル受賞
- 2013年 Guitar Magazine Championship 優秀賞受賞

●主な出演イベント:

La Folle Journee au Japon (ラフォルジュルネ)、上野JAZZ INN、新宿トラッドジャズフェスティバル、NHK横浜「FMサウンド☆クルーズ」、湘南ビーチFM、NHK関西(テレビ)等

●主な共演者:

青木研、有田純弘、石川俊介(ex. 聖飢魔II)、上野高史、かとうかなこ、坂下史織、佐藤芳明、高澤綾、チチ松村(ゴンチチ)、徳岡慶也(Depapepe)、花岡詠二、渚まゆみ、マイク眞木、Bill Keith、SKE48等

1978年千葉県流山市出身。7歳頃、二村定一などの唄う「ジャズ小唄」(君恋し、私の青空、アラビヤの唄)をはじめとする、蓄音機やそこから流れる戦前音楽に親しみ、それらの曲に使われていたバンジョーのサウンドに特に強い魅力を感じる。その後自分が以前より興味を持っていた音の正体がバンジョーということを知り、13歳で初めて憧れていたバンジョーを手にしてから、ディキシーランドジャズで使われる4本弦のバンジョー(テナーバンジョー、プレクトラムバンジョー)をほぼ独学でマスターする。

- 1995年前後、千葉県柏の東葛飾高校在学中より都内ライブハウスやホテルパーティーなどで演奏活動をスタート。
- 都内ライブハウス、イベント、テーマパーク、内外ジャズフェスティバル(神戸・新宿・横浜・岡崎・オランダ・アメリカ)、バンジョーフェスティバル、ラジオ、TV等で演奏。

2010年、アメリカ・サンノゼのバンジョー大会にヘッドライナーとして、2011年、FIGA主催の全米バンジョーコンヴェンションに、2013年はハンガリーで開催されたジャズフェスティバルにソリストとして招聘される。バンジョー主体の演奏の他、数多くのディキシーランド/スイングジャズの演奏家をはじめ、ブルーグラス、ジャグバンド奏者、管弦楽団、吹奏楽団との共演、ソリスト、歌手等のサポートなど多種のステージを通し、若手No.1プレイヤーとして楽しいステージングと華麗なテクニクで観客を魅了している。

- 米JAZZ BANJO MAGAZINE、ALL FLETS、オランダBN/DESTEM誌、ジャズ批評社「ジャズ批評」JAZZLIFE誌、等で特集記事が組まれる。

- バンジョー奏法は、ディキシーランドジャズのスタイルはもちろん、当初からバンジョーソロ系の、エディー・ピーバディ、ハリー・リーサー、ペリー・ベクトルをはじめ、あらゆる奏者からの影響を受ける。日本では数少ない、ソリストとして演奏することのできるバンジョー奏者。